



# 学びの高嶺

校訓 感謝・努力・友愛

北九州市立高見中学校  
学校だより 第18号  
令和8年3月6日(金)  
校長 若松 英昭

## 3年生を送る会

2月27日(金)に、3年生を送る会が行われました。新生徒会が中心となり、1年生から3年生まで全学年揃って取り組む最後の行事でもありました。

3年生に関する思い出クイズでは、1・2年生の頃を思い出しながらの楽しいクイズが出題されました。クイズには「1年生のふれあい合宿の時にカレーライスをつくりましたが、その時になくしたものは何でしょう」や「2年生の体育発表会の時に、担任の先生たちが来ていた衣装はなんだったか」など、生徒会の劇を交えて楽しく進められました。スライドショーでは、1年生の入学式の時の写真や各学年でのいろいろな行事に楽しく取り組んでいる様子が映し出されました。また、今までお世話になり、高見中学校から転出された先生のメッセージも紹介されました。笑顔あふれるスライドショーになりました。

そして、1・2年生からの3年生への「ひまわり」を頭文字にした感謝の言葉には、3年生が1・2年生をよく引っ張ってくれた思いが伝えられました。そして、くす玉を割り「これからも自分の可能性を信じて」とエールを送りました。割れたときには大きな拍手をし、喜ぶみなさんが笑顔になりました。記念品には卒業式用のコサージュと手作りのお守りを1・2年生から贈られました。

3年生から元生徒会執行部が代表して1・2年生へのお礼の言葉があり、1・2年生へこれから高見中をますます盛り上げることを期待していることが伝えられました。3年生からは卒業式でも歌う学年合唱「群青」を披露してくれました。

その後、3年の先生方を中心にした楽しい動画(ドラマ)からのステージショーがありました。最後に二人の担任の先生によるピアノ伴奏と歌のプレゼントがありました。

とても心に残る2時間のお別れ会になりました。

最後に、1・2年生、特に、生徒会執行部の皆さん、早くからの取組、前日までの準備、当日の運営と本当によく頑張ってくれました。そのおかげでみんなが楽しくお別れ会に参加することができました。高見中学校のみんなに「感謝」です。

自ら判断・行動し、  
楽しく挑戦!



生徒会による思い出クイズ



生徒会 頑張りました



1・2年生の群読



1・2年生から3年生へ



3年担任による歌のプレゼント

## 2年生 校外学習

2月19日(木)に、2年生はニシラク乳業の工場見学、到津の森公園での散策などの校外学習を行いました。

ニシラク乳業では、牛乳についての話や牛乳ができるまでの工程などを詳しく説明してくださいました。私たちが給食などで毎日飲んでいる牛乳がどのように作られているのか知る良い機会になりました。また、到津の森公園では、グループごとに園内を周り、楽しい時間を過ごしました。ニシラク乳業の方へ感想とお礼を書いているので紹介します。

普段飲んでいる牛乳のつくられ方を始めて見る事ができました。あたりまえに飲んでいるものがたくさんの工夫をされていた。普通は見られない所を見られて、貴重な体験をすることができました。

工場を見学できるというのは、なかなかない機会だったので、すごく良い経験になったし、製造過程など知らなかったことを、実際にこの目で見られて良かったなと思いました。

福岡県にいる牛の数をはじめて知りました。作られていく過程やたくさんの人が関係してできていることを学ぶことができました。これからも毎日味わいながら飲んでいきたいです。



工場の中を見学



ニシラクの製品展示  
学校の給食でもお世話になっています



到津の森公園にて

## 1年生 校外学習

2月20日(金)に、1年生は門司港レトロ、下関海響館などで校外学習を行いました。海響館では、入館後班ごとに見学し、イルカ・アシカショーを見学しました。その後、門司港レトロ地区に移動し、班ごとに班別研修を行いました。液状化通路浸水歩行体験も途中行いました。

初めて班長というものをして、人をまとめるのは難しいとわかりました。でも、みんなが協力してくれて、時間を守れました。液状化は、急に起こった時、きっと混乱してケガをしたり、最悪の事態になってしまうかもしれないので、私の命を救う大事な体験となりました。

液状化体験をする前は「簡単に抜けるんだろうな」と甘くみていました。でも実際やってみると、全く動かなくて貴重な体験ができました。

門司港の歴史を学びながら体験する事で、とても心に残りました。洪水の時にむやみに水に入ったりしないように、他の人にも教えたいと思います。



海響館 ショーに参加!



液状化通路浸水歩行  
体験中



レトロ地区班別研修